

ヴェルサイユ体制とワシントン体制

対象：高1 歴史総合

ツール・機能：画面共有機能（SKY MENU）

分類：思考活動・協働活動

ICT活用のポイント

- ▶ 電子黒板に本時のMQ（メインクエスチョン）・SQ（サブクエスチョン）を表示することでテーマを共有し、確認する。
- ▶ 板書しにくいものや細かいものについて、電子黒板と1人1台端末に投影し、確認する。
- ▶ ワークシートを1人1台端末に配信し、解答を記入。記入された解答について電子黒板と1人1台端末に投影し、各自のプリントにまとめる。

学習の流れ

歴史総合

＜本時の目標＞

- ・ヴェルサイユ体制の成立の経緯、内容、課題を説明できる。
- ・ワシントン体制の成立の経緯、内容を説明できる。
- ・不戦条約の内容、課題を説明できる。

導入	展開	まとめ
<p>① あいさつ ・前時までの復習</p> <p>② 【本時のMQの提示】 「第一次世界大戦後、新たにどのような国際体制が築かれたのだろうか？」を電子黒板に提示し確認する。</p> <p>活用ポイント 【表示機能】</p>	<p>③ 【SQ1の提示】 「ヴェルサイユ体制の成果と課題は何だろうか？」を電子黒板に提示し確認する。 活用ポイント 【表示機能】</p> <p>④ ワークシートを端末に配布し各自で解答を入力。 ※ 適宜、友人と確認をしながら作業を進める。 活用ポイント 【資料配布・書き込み機能】</p> <p>⑤ 電子黒板と端末に資料を提示して説明。 活用ポイント 【表示機能】</p> <p>⑥ 【SQ2の提示】 「ワシントン体制と不戦条約とは何だろうか？」を電子黒板に提示し確認する。 活用ポイント 【表示機能】</p> <p>⑦ ワークシートを端末に配布し各自で解答を入力。 ※ 適宜、友人と確認をしながら作業を進める。 活用ポイント 【資料配布・書き込み機能】</p> <p>⑧ 電子黒板と端末に資料を提示して説明。 活用ポイント 【表示機能】</p>	<p>⑨ 本時の内容を振り返り、次回の内容について簡単に説明する。</p>

ここがポイント！

電子黒板に本時のMQ・SQを表示することでテーマを共有し、確認。

【MQ】

「第一次世界大戦後、新たにどのような国際体制が築かれたのだろうか？」

【SQ1】

「ヴェルサイユ体制の成果と課題は何だろうか？」

【SQ2】

「ワシントン体制と不戦条約とは何だろうか？」

【表示機能】



電子黒板に表示し全員で確認します。

ここがポイント！

板書しにくいものや細かいものについて、電子黒板と1人1台端末に投影し、確認。

【表示機能】



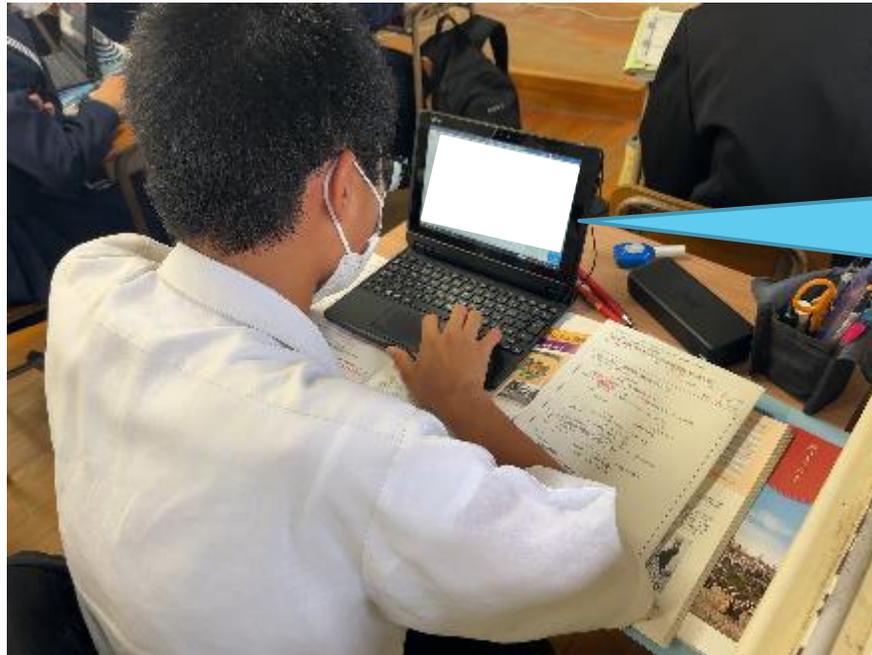
詳細な地図や複雑なグラフは電子黒板および1人1台端末に表示。

ここがポイント！

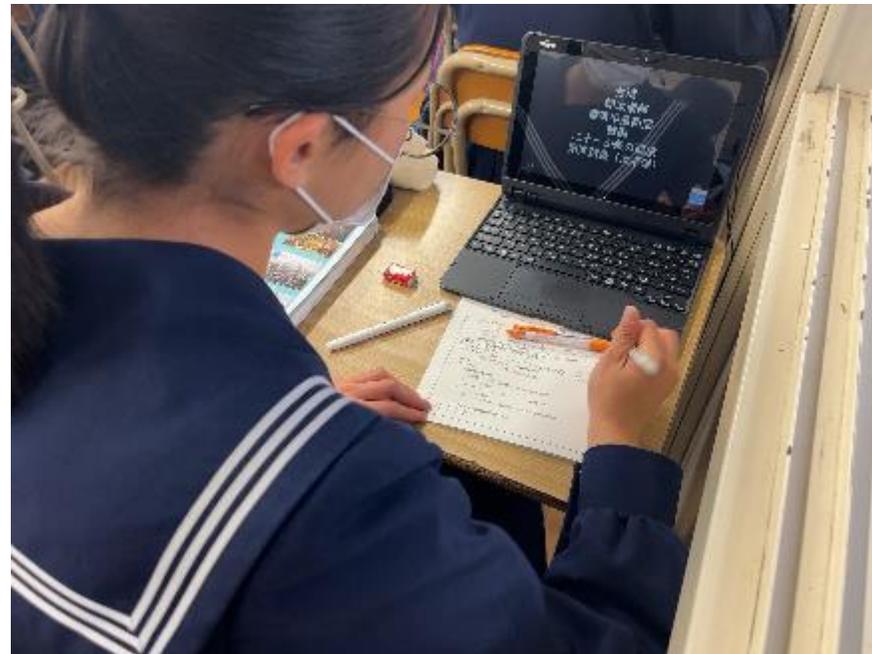
1人1台端末にワークシートを配信・解答を記入。

ワークシートを1人1台端末に配信し、解答を記入。解答について周囲の生徒と相談。プリントにまとめを記入。

【資料配布・書き込み機能】



配信されたワークシートに、解答を記入していきます。



ここがポイント！

生徒のワークシートを電子黒板と端末に表示して全員で確認。

生徒の記入したワークシートの中で、模範となる解答を電子黒板と1人1台端末に表示し、解説する。

【表示機能】

1人1台端末にも表示することで、細かい表示も見やすくなります。

